

ひらつか

ビッグバンドジャズの演奏に合わせ、笑顔で踊る子どもたち。市民バンドが集まる湘南ひらつかジャズフェスティバルの、リハーサルでの一場面です。

市民センターで音楽や歌、ダンスが一体となる、このフェスティバルを主催したのは「まちづくり財団」です。楽しく華やかな舞台を支えています。



まちづくり財団

新しい ステージへ

目次	1～3面… 特集 まちづくり財団としてスタートしました…名称が変わり、新たに出発したまちづくり財団を紹介します。	平塚市の人口と世帯数 <平成25年6月1日現在()内は前月比>	◎発行/平塚市 ◎編集/秘書広報課 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 tel 0463-23-1111 fax 0463-23-9467 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/	
	4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ「みんなの力」[市民病院]	人 口 258,548人…(-186)	世帯数 105,715世帯…(-28)	
	8面…ヒラツカルチャー 「今、会いたい作品」			

● ● ● 広報ひらつかが届かない場合は (有)ミッド ☎0120-350311 (月～金曜日、午前9時30分～午後5時) へご連絡ください。 ● ● ●



まちづくり財団 として スタートしました

まちづくりは人づくり

市と連携し、さまざまな事業に取り組む文化スポーツまちづくり振興財団が、6月27日から「まちづくり財団」に生まれ変わりました。まちづくり振興事業・芸術文化振興事業・スポーツ振興事業といった公益目的事業と、財団を資金面で支える駐車場の管理運営などの収益事業を、3課で展開しています。

私たちの暮らしに寄り添い、文化やスポーツで人を育てる、同財団を紹介します。

まちの整備はお任せ

総務施設課

総務施設課では、駐車場と駐輪場の整備・管理運営、市民プラザと土屋霊園、レンタサイクルの管理運営をしています。平成25年度の注目事業について、同課の宮代謙さんに聞きました。

駐輪対策を進める



宮代さんは本年度のハード事業について「年度内の完成を目指し、宝町の駅東側の線路沿いに有料駐輪場を整備します」と、説明します。

とバイクを収容できる、屋根とラックの付いた駐輪場になる予定です。この駐輪場が完成すれば、ラスカ西側の第1駐輪場の準備から5年がかりで進めてきた、平塚駅北側の駐輪場整備が一段落します。

総務施設課では、市と連携しながら、放置自転車対策や駐輪場の整備を進めてきました。宮代さんは「これまでは駐輪台数が十分ではない中で、自転車を放置しないように呼びかけている状態でした。整備の終了で十分な台数が確保できるので、駐輪場へ



宝町駐輪場を見回る宮代さん。今年度、屋根などを付ける整備をします

誘導しやすくなります」と、期待します。

もっと便利に利用



「ソフト面では紅谷町駐車場の料金割引と、駐輪場の空き情報を提供するシステムの導入があります」。総合公園の利用者を対象に、紅谷町駐車場の利用料金の割引を、4月から始めました。総合公園管理事務所にある認証機を通せば、500円で12時間まで利用できます。割引はベルマールのホームページでも活用されています。

文化と芸術の発信地

文化事業課

文化事業課では、コンサートなどのイベント開催や、囲碁文化の振興のための教室・大会、生涯学習の場としてのワークショップなどを開いています。同課の大山幸さんにお勧めのコンサートやイベントなどを聞きました。

魅力的な催し開く



「今年も、皆さんに楽しんでいただきたい催し物が目白押しです」と、にこやかに話す大山さん。本年度、特にオススメのコンサートは11月23日の高嶋ちさ子さん（バイオリンスト）、1月19日の小椋佳さん（歌手）、2月16日の神奈川フィルハーモニー管弦楽団



については、平成26年度の導入を目指して検討中です。「利用者の方から、どこの駐輪場が空いているのか分からない、という意見をいただくことがあります。携帯電話などのモバイル端末で、市内の駐輪場の空き情報を見ることのできるようになります」。

空き情報は電光掲示板などの文字情報でも確認できるようにする予定です。電光掲示板では、自転車マナーの啓発も併せて実施していきます。

総務施設課 〒254-0051 豊原町2-14 ☎ 35-8108

です。神奈川フィルハーモニー管弦楽団は、国際コンクールなどでも賞に輝き国内外で活躍する、指揮者の金聖響さんがタクトを振ります。

催し物の内容は来場者のアンケートや、音楽団体・教育機関の関係者・学識経験者などで構成された、企画専門委員会の意見を参考に決めていきます。古典芸能やポピュラー音楽、クラシック音楽など多くの候補の中から、市民文化を育むのに適したものを厳選しています。

囲碁文化を育む活動

日本棋院で囲碁殿堂入りをした、木谷實九段の道場へ

財団の歩み

昭和38年12月	開発公社が発足
平成62年12月	スポーツ振興財団が発足
平成11年4月	文化財団が発足
平成20年6月	開発公社・スポーツ振興財団・文化財団の統合に向けた「外郭団体見直しに関する基本方針」を市が策定
21年11月	3財団法人の基本協定書を締結
22年12月	県知事へ合併認可申請書を提出
22年1月	県知事から合併認可許可書の交付
24年4月	3財団法人を統合。財団法人平塚市文化スポーツまちづくり振興財団が発足
25年8月	新財団発足記念事業「タ市&ミニコンサート」in市民プラザを開催
25年12月	シンボルマークを制定
23年4月	駅西口第1駐輪場オープン
24年11月	神奈川県知事へ公益財団法人への移行申請
24年1月	駅前大通り線に駐輪場オープン
25年3月	神奈川県知事から公益財団法人として認定
25年4月	公益財団法人に移行
25年3月	第1次中期経営計画・事業実施計画を策定（平成25年度）
25年4月	駅西口第3駐輪場と錦町第2駐輪場オープン
25年6月	財団名称を平塚市まちづくり財団に変更



市民センター内の文化事業課の窓口でチケットを販売する大山さん

が あった平塚。その木谷實にちなんで、囲碁文化の振興と囲碁人口の拡大を目指しています。

最大のイベントは、10月に中心商店街で実施する囲碁まつりです。今年は七夕にちなんだ七路盤大会も開きます。「囲碁人口を増やすには、将来を担う子どもたちへの普

及が大切です」と大山さん。春休みや夏休みには、小学生を対象に無料の囲碁教室を開くほか、棋力に応じた囲碁教室も開いています。

大人向けにもモーニング囲碁教室(右下写真)や、社会人も参加しやすいイブニング囲碁教室などを開いています。囲碁の級位を認定する大会



は、子ども向けを年3回、大人向けを年1回実施しています。

「級位が上がると、囲碁が続いていく励みになりますよ。大人が対象の囲碁教室の終了月と認定大会の実施月が同じ場合、初心者の級位が1年間変わりません。早めに実力が上が

スポーツに親しみを

スポーツ事業課ではスポーツ教室の開催や、総合公園の公園部分の管理、プロスポーツのチケット販売、売店の運

生涯学習の始まり

方のために、本年度はもう一回、認定大会を増やす予定です。

市民文化の育成と振興のため、誰でも気軽に参加できるワークショップも実施しています。ワークショップのメニューは、市民の方からのリクエストも多いそうです。本年度は7月から「おもしろ第九講座」を、10月から日

本の歌とハーモニカのワークショップを開きます。「おもしろ第九講座」は、毎年年末に開く「第九のつどい」コンサートに合唱団として参加してもらうことも目的です。

「講座が終わっても自主グループを作って、成長し続けていってほしいですね。ワークショップが、皆さんの生涯学習のきっかけになればと思っています。」

文化事業課 〒254-0045 見附町15-1 ☎32-2237

子どもの未来をつくりたい

伊藤裕 理事長

新名称に込めた思いは?

新しい名称が「まちづくり財団」になりました。名称の変更は、より広域的に事業を展開していこう、という決意表明です。皆さんに愛され親しまれる組織になりたい、という願いも込めています。

事業内容に変化しますか?

これまで施設管理・文化・スポーツの三つに分かれていた仕事を継ぎながら、それぞれの

連携を深めます。湘南ひらつかジャズフェスティバルも、音楽の演奏とダンスという意味で、文化とスポーツが融合していると言えますね。これからも新しい発想を大切にし、さまざまな事業を展開します。

これからの目標は?

事業を通して皆さんに、健康でうるおいのある環境を提供していくことです。特に、平塚の未来を担う子どもたちへ、良い環境を与えていきたいと思っています。

今は新しい財団の創成期で、スタートラインに立ったばかりです。公益財団法人として、これからどんな存在になっていくのか問われていると思います。これからの時代は、新しい発想で社会貢献に取り組みことが求められます。健康的・文化的で、安心して暮らせる平塚の「まちづくり」に積極的に参加していきます。



コンサート出演者と談笑する伊藤理事長

スポーツ事業

営などを行っています。仕事の概要を同課の四ツ谷将宏さんに聞きました。

教室で健康づくり

エアロビクス、ストレッチ、ヨガ、太極拳、球技、水泳など、本年度は35のスポーツ教室を、年間を通じて開いています(左写真はフィットネス教室)。

本年度からは、産後シエイ



共同事業で3課が連携



平成22年に3財団が統合したのを受けて、各課が連携する事業が誕生しました。その一つ、保育園の訪問コンサート(上写真)は文化事業課とスポーツ事業課が連携し、演奏と体操を一つのプログラムにして実施しています。四之宮のみどり保育所の保育士・石渡理沙さん



(下写真は「子どもたちは音楽を集中して聴き、体操を思い切り楽しんでいました。普段の保育でも楽器を使ってみたくありません」と、感想を語ります。また、湘南ベルマーレのホームゲーム(左写真)でも3課が協力し、湘南ひらつか名産品の販売・PRに加え、PRブース内で紅谷町駐車場の駐車料金を割引しています。



容は夜にびったりで、評判も上々」と、四ツ谷さんは感触を語ります。

安全第一に点検を

同課では、総合公園の施設や遊具などの清掃や警備、修繕などもしています。学校の遠足などでも使われ

る総合公園は、多くの方が毎日利用しています。遊具の点検は毎朝行っています。「遊具を整備する業者からも、『こんなに遊具の摩耗が早い公園は珍しい』と言われます。来園者の安全に関わるので、修繕などは先手先手で対応していきます」と四ツ谷さん。ハンマーで打音検査などをし、ボルトや遊具のゆがみがないかを、丁寧に確認しています。

また、気温が上がる7月からは、全長110メートルの水辺が広がる「流れの広場」に多くの人が訪れます。安全面はもちろん、使用する水を毎日ろ過して循環させるなど、衛生面にも注意しています。



遊具のボルトを締める四ツ谷さん。細かな部分も丁寧に点検しています

スポーツ事業課 〒254-0074 大原1-1 ☎35-0102

湘南ひらつか七夕まつり

7月5日(金)〜7日(日)

「KIRA RE! START」〜煌めき未来へ〜をテーマに、今年も湘南ひらつか七夕まつりを7月5日(金)〜7日(日)の3日間、開催します。七夕飾りは中心街で500本、メイン会場の湘南スターモールには約85本が並びます。

問 商業観光課 ☎35-8107

消灯時間は、昨年より30分遅い午後9時(7日は午後8時)までです。

七夕飾りコンクールでは、「中心街の部」を昼と夜に分割し、来場者による投票も試行的に導入します。

各地区で飾られる七夕飾りを対象にした「地区別の部」の審査は、前日の4日(木)に繰り上げます。

期間中の催し

「七夕おどり千人パレード」は、初日の5日(金)午前10時

30分から、湘南スターモールで披露します。

見附台広場では、3年ぶりにステージを設置します。6日(土)・7日(日)には公募した15団体が出演するほか、7日には友好都市である高山市・花巻市・伊豆市の郷土芸能などが繰り広げられます。

平塚青年会議所を中心に「七夕たから通り」という食のイベントも開きます。

湘南ひらつか織り姫が福祉施設など市内各地を回る織り姫市中訪問は4日(木)・6日

交通規制

湘南スターモール・紅谷パールロードは4日(木)午後9時から交通規制します。中央地下道は午前8時〜午後9時30分(7日は午後9時)に車両通行止めになります。明石町通りは交通規制しません。詳細は、湘南ひらつか七夕まつりウェブをご覧ください。

臨時駐輪場として、新たに見附台公園を開設します。無料駐輪場は午前10時〜午後10



スマートフォンで、七夕飾りコンクールに投票できます

時30分、相模川河川敷(平塚競輪場駐車場)に設置します。

七夕竹細工工房

七夕飾りで使用した竹を使い自由に工作できます。7月18日(木)〜23日(火)、

募集

市民病院職員

①一般事務(医療事務)数人
②薬剤師数人。10月1日採用予定。試験は7月下旬。詳細は、市民病院ウェブをご確認ください。

募 病院総務課 ☎32-0001
5内線3197

市嘱託員

①健康相談室1人②精神保健福祉相談1人③健康運動指導士1人④保育士1人⑤保健師2人。

勤務日数は週4〜5日。月額賃金は18万2300円〜11万6000円で職種により異なります。第1次試験は7月27日(土)。

募 本庁舎3階の職員課 ☎21-8762や公民館、市ウェブなどにある受験申込書を7月5日(金)〜19日(金)の平日に、本人が直接、同課へ。

ひらつか地域づくり市民大学を始めます

人と組織の間に立って、地域の課題を解決する方法を提

午前10時〜午後6時30分(23日は正午まで)。市民プラザ。竹細工講習会。七夕竹細工工房の期間中に竹の花器を作ります。道具は無料でお貸しします。

7月20日(土)・21日(日)、午後1時〜3時。市民プラザ。小学校4年生以上の方、各15人(先着順)。

募 水曜日を除く午前10時〜午後5時に、市民プラザ ☎23-6329へ。

案する、地域コーディネーターを目指してみませんか。午後1時30分〜4時。中央公民館。自治会やボランティアなどで、地域活動をしたい方。抽選。

①初回公開講座・ワークショップ「今、地域づくりを考える」がテーマ。9月1日(日)。80人。

②講義 9月26日、10月10日、24日、11月7日の木曜日、全4回。30人。1000円。

募 各公民館にある入学申込書を郵送・ファクスで、7月31日(水)までに、〒254-0047 追分1-20中央公民館 ☎34-2111 FAX 35-2537へ。

指定管理者

指定期間が本年度で満了する①勤労会館②市営住宅・共同施設③旧横浜ゴム平塚製造所記念館④軟式庭球場・桃浜町庭球場・大神スポーツ広場、新規に導入する⑤土屋霊園⑥土沢多目的広場・土沢野球場・湘南ひらつかパークゴルフ場を、管理運営する団体を募集します。④⑥は複数施設を一

応募方法

募 応募方法(応募が必要) 問 問い合わせ

必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。

募集開始日の記載がない場合、7月8日(月)午前8時30分から受け付けます。

メールの応募の場合 @以下 city.hiratsukakana bawai.jp を付けてください。

記入例: イベント名, 郵便番号, 住所, 全員の氏名, 電話番号, その他の事項

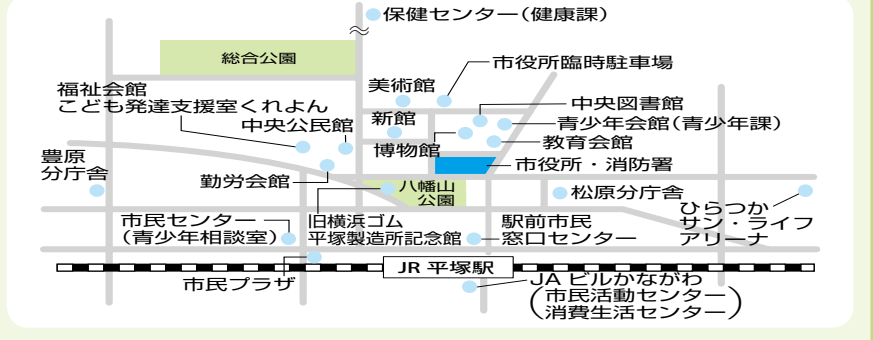
括で管理します。

募集要項は7月16日(火)〜9月2日(月)に、①西附属庁舎2階の産業振興課 ☎21-9758 ②本庁舎4階の建築住宅課 ☎21-8784 ③豊原分庁舎1号館3階の社会教育課 ☎35-8124 ④平塚球場1階のスポーツ課 ☎31-3060 ⑤本庁舎4階のみどり公園・水辺課 ☎21-9852で配ります。応募する場合は、現地で聞く説明会に必ず出席してください。日程や応募方法などの詳細は、募集要項・市ウェブをご覧ください。

募 資産経営課 ☎21-8763

市長と語ろう！ほっとミーティング

「あなたの地域のまちづくり」をテーマにします。各地



域で提案したいことなどを市長と話してみませんか。開催地区に在住・在勤・在学の方各20人(抽選)。

①港地区 8月22日(木)午後7時〜9時。須賀公民館夕陽ヶ丘60-32。
②四之宮地区 27日(火)午後7時〜9時。四之宮公民館(四之宮3-20-26)。

募 必要事項・希望日を、電話・ファクス・メールで、7月25日(木)までに、市民情報相談課 ☎21-8764 FAX 20-704589 @jousouno.

小児・乳児対象普通救命講習会

体が小さい小児・乳児を救うため、心肺蘇生法や自動体外式除細動器(AED)の使、

文化財に触れてみよう

午後1時30分～3時30分。埋蔵文化財調査事務所。小学校3年生～中学生とその保護者、各20人(抽選)。汚れてもいい服装でお越しください。

①親子で勾玉づくり教室 7月25日(木)。軍手・筆記用具・タオル・エプロンなど。200円。

②土器の拓本をとろう 市内で発掘された土器の拓本を取り、しおりを作ります。8月1日(木)。筆記用具・タオル・エプロンなど。

③ 全員の**必要事項**・学校名・学年・人数を、はがきで、①は7月16日(火)②は23日(火)までに、〒259-1215寺田縄43-1埋蔵文化財調査事務所☎59-3981へ。



夏の思い出づくり

ユースボランティア

夏休み期間中の7月21日(日)～8月29日(木)に、ボランティア体験をしてみませんか。市内在住・在勤・在学の中・小学生以上の青少年120人(先着順)。必ずオリエンテーションに出席してください。

市民活動センター。①オリエンテーション 7月13日(土)午後2時～4時30分②報告会 8月25日(日)午前10時

文化財写生コンクール 平塚の文化財を描こう

市内にある昔の道具や古い建物、土器などの遺物、D52型蒸気機関車を題材にした作

品を募集します。中学生以下の方。四つ切りサイズの画用紙(1人1点)。

7月24日(水)午前9時30分～午後3時。文化公園(浅間町5-1)の博物館南側のD52型蒸気機関車周辺。雨天の場合は青少年会館。絵の具・クレヨンなど。

夏休み子ども向け映画の上映会

7月31日(水)午後1時30分～5時。ひらつかサン・ライフアリーナ。ドラえもん

のび太のひみつ道具博物館「マダガスカル3」。1000人(先着順)。全席自由。

代表者の**必要事項**・参加人数を、往復はがき(1世帯1枚)で、7月5日(金)から、〒254-0026中堂246-1馬入ふれ

い方を学びます。8月3日(土)午前9時～正午。保健センター。教員やスポーツ指導者など、子どもと関わる人が多い方30人(先着順)。

7月5日(金)から、消防救急課☎21-9729へ。

町内に消火用資機材を準備しませんか

市民による初期消火体制を強化するため、道路狭あい地

区や住宅密集地など消火活動に支障がある地域で、希望する自治会に、消火用資機材と収納箱を設置します。2基選考)。併せて、自治会と消防機関で訓練をします。

消防救急課☎21-9729

女性管理職育成セミナー

管理職に求められる能力を高め、総合的なマネジメント能力の向上を目指します。

8月3日・10日・24日の

土曜日、全3回、午前10時～午後4時(24日は午後3時まで)。市民活動センター。管理職を目指す女性30人(抽選)。500円。

1歳以上の未就学児の託児(8人)もあります。

講座名・**必要事項**・勤務先の業種・勤続年数・託児の有無(利用する場合は子どもの氏名・年齢・性別も)を、7月24日(水)までに、県かながわ女性センター☎0466-

27-2118へ。同センターウェブから応募できます。

八幡山の洋館音楽会の演奏者

10月19日(土)・20日(日)、午前10時～午後7時に、旧横浜ゴム平塚製造所記念館で開く音楽会に出演してみませんか。プロ・アマは問いません。19日はクラシック、20日は自由です。各9組。

〒254-8686豊原町2-21豊

親子で作ろう！ソーラークッキング

7月25日(木)午前10時～正午。平塚エネルギーカフェ(代官町27-4)。小学校3年生以上の方とその保護者16人(先着順)。帽子・飲み物・タオル・サンングラス・エプロン・布巾・筆記用具。

必要事項を、電話・メールで、7月9日(火)から、市民情報・相談課☎20-5775 jousou@h.

防災ジュニアスクール

応急手当てや担架の搬送法・簡易トイレの作り方などを学ぶほか、県総合防災センター(厚木市下津古久280)で体験学習します。

8月6日(火)・7日(水)、全2回、午前9時～正午。教育会館・県総合防災センター。市内在住で、2日間とも参加でき、保護者の承諾を得た、健康な小学校5・6年生と中学生25人(抽選)。飲み物・タオルなど。運動できる服装で

ピンセットなど。

原分庁舎1号館3階の社会教育課☎35-8124 FAX34-5522や旧横浜ゴム平塚製造所記念館・市ウェブにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、7月5日(金)～31日(水)の平日に、同課へ。

きれいな布がお勧めです。7月26日(金)午前9時～正午。リサイクルプラザ。16人(抽選)。布・はさみ・物差し。

布ぞうり作り教室

お越しください。

必要事項・学校名・学年を、はがき・ファクス・メールまたは直接、7月5日(金)～25日(木)に、消防庁舎2階の災害対策課☎21-97734 FAX21-9607 ousai@h.

ゲームでお金の仕事体験

金融広報アドバイザーからゲームなどを通して、金融知識を学びます。

8月1日(木)午後2時～4時。市民活動センター。小学校3年生以上の方とその保護者30人(先着順)。

必要事項を、電話・メールで、7月9日(火)から、市民情報・相談課☎20-5775 jousou@h.

夏休み中学生普通救命講習会

急病や交通事故などで役立つ中学生向けの救命講習会で



7月18日(木)午後1時～4時。受け付けは午後3時30分まで。本庁舎1階市民ホール。市民相談室。

法律(7月8日から予約を受け付けます)・不動産・登記。

国・県・市合同行政相談会

8月1日(木)・2日(金)、午前9時～正午。勤労会館。市内在住・在学の中学生、各60人(先着順)。

電話または市内の中学校を通じて、7月5日(金)から、消防救急課☎21-9729へ。

シニアリーダーとキャンプ

シニアリーダーと野外炊事やゲーム、テントでの宿泊などを体験します。

8月10日(土)午前9時、土屋小学校(土屋3004-2)に集合。11日(日)午前10時30分、びわく青少年の家(土屋2710-1)で解散。市内在住の小学校4～6年生24人(抽選)。弁当・筆記用具・雨具・タオル・軍手・着替えなど。1500円。

必要事項・学年・往復の交通手段を、はがき・メールで、7月12日(金)までに、〒254-0041浅間町12-41青少年課☎32-7029 seishonen@h.

平塚空襲の体験をきく会

平塚空襲の体験談を語るほか、戦災記録写真のパネルを展示します。

7月13日(土)午前10時～正午。花水公民館(桃浜町34-34)。100人(先着順)。小学校3年生以下は保護者同伴。

平塚空襲の体験をきく会

必要事項を、電話・ファクス・メールで、行政総務課☎21-9754 FAX23-9467 somu@h.

を募集します。方針案は、公民館・図書館・市民活動センター・市ウェブなどで7月5日(金)から閲覧できます。

意見と必要事項を、郵送・ファクス・メールで、7月10日(水)～8月9日(金)に、環境施設課☎21-9763 FAX0120-704589 g-kouiki@h.

『余熱利用施設整備方針(案)』への意見を募集

次期環境事業センターを高効率ごみ発電施設と位置付け、10月からの本稼働を目指して、大神で建設しています。

センターから発生する熱エネルギーを市民に還元するため、余熱を利用する付帯施設整備の検討内容をまとめた余熱利用施設整備方針(案)を作成しましたので、ご意見

投票を忘れずに

第23回参議院議員通常選挙

7月21日(日)午前7時～午後8時

この選挙は選挙区と比例代表の二つの選挙です。

◆投票所入場整理券が変わります

投票所入場整理券を7月上旬に郵送します。今回から整理券を大きくし、裏面には「期日前投票宣誓書」を印刷しました(写真)。届かない場合などは選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。紛失しても投票できます。



◆選挙公報は新聞折り込みで

候補者の政見を掲載した選挙公報は7月中旬に、新聞に折り込みます。市役所や公民館、県選挙管理委員会ウェブにもあります。郵送を希望する場合は、市選挙管理委員会事務局までご連絡ください。

◆期日前投票は3カ所

選挙当日に予定がある方は、投票所入場整理券を持って、期日前投票所へお越しください。ご自分の整理券の裏面に印刷されている「期日前投票宣誓書」に、生年月日・期日前投票をする日・理由欄のチェックを記入し、期日前投票所で投票してください。

・市役所新館1階第2会議室

7月5日(金)～20日(土)、午前8時30分～午後8時。

・金目公民館(南金目966)・神田公民館(田村3-12-5)

7月14日(日)～20日(土)、午前9時～午後6時。

◆指定病院などでの不在者投票

不在者投票施設(指定病院や指定老人ホームなど)に、入院・入所している方は施設で不在者投票ができますので、施設長にお申し出ください。

◆郵便による不在者投票

身体障がい者手帳、戦傷病者手帳または介護保険者証(要介護5)をお持ちの方で、あらかじめ「郵便等投票証明書」が交付されている方は、郵便で投票できます。7月17日(水)までに、投票用紙請求書に、証明書を添えて、選挙管理委員会事務局に投票用紙を請求してください。

◆大野公民館から真土小学校へ投票所を変更

第48投票区投票所の大野公民館(東真土2-12-1)で建て替え工事が始まるため、今まで同館で投票していた方は、第22投票区の真土小学校(西真土4-3-1)で投票してください。

問 選挙管理委員会事務局 ☎21-8795



津波対策訓練
防災行政用無線で、緊急地震速報と大津波警報のサイレンを鳴らします。実際の災害と間違わないように注意して

お知らせ

ください。

7月13日(土)。荒天中止。

①午前9時45分～10時30分。湘南ひらつかビーチパーク(高浜台33-1)。来場者の避難訓練と、ライフセーバーや水難救助隊らによる水難救助訓練(写真)をします。

②午前11時～正午。花水・なでしこ地区。室内で身の安全を図る行動をするシェイクアウト訓練と、津波避難ビル前までの避難訓練をします。

問 災害対策課 ☎21-9734
ひらつか環境フェア
「自然にふれて、楽しく学ぼう」がテーマです。環境に

配慮した製品の展示や竹などを使った工作教室、クイズラリーなどをします。

7月27日(土)・28日(日)、午前10時～午後5時。OSC湘南シティ(代官町33-1)。

問 環境政策課 ☎21-9762
考えよう平和の大切さ

7月8日(月)～8月18日(日)は平和月間です。平和を考えるためのさまざまな催しを開きます。

①平和普及展 昭和20年7月16日夜にあった平塚空襲を伝える戦災記録写真や戦時中の物品などを展示します。7月8日(月)～12日(金)。本庁舎1階市民ホール。
②平塚空襲の日市民キャン

ペーパークラフト 7月16日(火)午前10時30分～11時30分。平塚駅北口・南口。
③原爆と人間展 広島平和記念資料館の絵などを、パネルで展示します。8月1日(木)～7日(水)。本庁舎1階市民ホール。
④市民平和の夕べ 平和への願いを込めたキャンドルの点灯や灯籠流し(写真)、戦時中をしのぶ、すいとんの試食、平和の大切さと呼び掛ける映画の上映などをします。8月18日



(日)午後6時30分～8時。総合公園大池周辺。
問 行政総務課 ☎21-9754

事業の庁内評価

人材や財源を有効活用し、事業の効率化などを図るため、18事業について、庁内評価をします。「見直し」「再構築」「廃止」など5段階に判定し、一層の事業見直しにつなげます。

7月30日(火)勤労会館2階中会議室、8月1日(木)市役所新館3階研修室。午前9時10分～午後5時15分。
問 企画政策課 ☎21-8797

コッププランで平塚の地場産品をプレゼン

「ひらつかCO2CO2プラン」は、地球温暖化の一因とされる二酸化炭素の排出を家庭生活から減らすために、市が提案する行動プランです。「省エネ」や「地産地消」など12のメニューがあります。公民館や市ウェブなどにある案内紙から各自で取り組みメニューを選び、1カ月間取り組んでください。9月30日(月)までに結果を報告された方の中から抽選で、平塚の地場産品を差し上げます。

問 環境政策課 ☎21-9762
犯罪のない社会を目指して

7月は「社会を明るくする運動強調月間」です。力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築きましょう。また、罪を犯した人たちの更生について理解を深めましょう。

①湘南ベルマールの試合でキャンペーン 7月17日

すこやかサポート 市民病院

28 褥瘡対策チーム

褥瘡とは床ずれのことです。長時間、同じ姿勢でいることにより、体の一定の部位が圧迫され、その部分の血流が低下し皮膚が赤くなったり、ひどくなると傷ができてしまいます。

このような褥瘡は、高齢者や体が思うように動かせない方に起こりやすいとされています。

当院では、褥瘡対策チームを平成14年に発足し、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士・事務職員で構成しています。月に1度、褥瘡がある患者さんを対象に、褥瘡回診をしています。

褥瘡の予防や治療には、医師や看護師だけでなく、いろいろな職種が連携してケアに当たることが必要です。栄養面でのサポートを行う管理栄養士、体の動かし方や座り方などの専門的な技術指導を行うリハビリテーションスタッフ、褥瘡の状態に応じた薬を選ぶ薬剤師も加わっています。

それぞれの専門スタッフが、さまざまな方面から、褥瘡がある方に関わり、褥瘡発生ゼロを目指したチーム医療を実践しています。

◆市民病院 ☎32-0015



健康と福祉

国民年金の免除申請

7月～平成26年6月の期間で、国民年金保険料を納めることが困難な場合、申請して譲ります。譲ってください。冷蔵庫・ベビーバスなど。

譲ります・譲ってください

不用品の登録やあつせんを随時、電話などで受け付けます。詳細は、市のウェブで確認できます。

②駅前街頭キャンペーン 7月23日(火)午後4時ごろ開始。平塚駅北口・南口。
問 青少年課 ☎34-7311

湘南ひらつかふれあいマーケット 朝市

地元産の魚・野菜などの販売やダンベル体操をします。7月21日(日)午前7時～8時30分。小雨決行。総合公園南駐車場。
問 産業振興課 ☎21-9758
8・当日の午前6時～8時30分は開催本部 ☎090-321510106へ。

ピーカーなど。
問 リサイクルプラザ ☎51-5301

応募方法の詳細は4面

7月～平成26年6月の期間で、国民年金保険料を納めることが困難な場合、申請して譲ります。譲ってください。冷蔵庫・ベビーバスなど。

みんなの力

平塚市明るい選挙
推進協議会会長
出口 純一さん

将来を決めるその一票

7月21日(日)に投開票される、第23回参議院議員通常選挙。市民に開かれたクリーンな選挙と投票率向上のために、平塚市明るい選挙推進協議会は活動しています。

「選挙は私たちの思いを伝える場であり、その一票が将来を決める」と出口さんは語ります。今年1月には、投票率の低い若年層に選挙へ関心を持ってもらうため、成人式会場でPR活動も。「『投票に行きます』の言葉が私たちの励みになります」とほほ笑みます。

7月13日(土)・14日(日)に、同会は平塚駅北口で参議院選挙への投票を呼びかけます。「多くの方に投票してもらえよう、選挙の大切さを伝えたい」と熱く語ってくれました。



明るい選挙キャラクターめいすいくんと活動します

子どもの身長と体重の関係や、子どもの肥満とダイエット

くすの木体操教室
7月19日(金)午後1時30分～3時。旭北公民館(河内44)。
室内用運動靴・飲み物・タオル・バスタオル。
健康課 ☎55-2111

神奈川こども健康フォーラム
高年齢者よろず相談センターゆりのき ☎33-2334

認知症への知識と対応方法を学んで、認知症への理解を深めませんか。
7月26日(金)午後1時30分～3時。栗原ホーム(立野町31-20)。市内在住・在勤の方。
神奈川こども健康フォーラム事務局 ☎0120-446-870

保険年金課 ☎21-8777
認知症を知るなら、認知症サポーター養成講座
認知症への知識と対応方法を学んで、認知症への理解を深めませんか。

夏休みにパソコンなどを学びませんか。生きがい事業団。各12人(抽選)。
①とことん算数教室 一学期の復習もします。7月25日

生きがい事業団の寺子屋
夏季特別教室
夏休みにパソコンなどを学びませんか。生きがい事業団。各12人(抽選)。

うつ病家族教室
精神科医や支援者による講話をします。
7月19日、8月2日・16日の金曜日、全3回、午後2時～4時。平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)。うつ病と診断され治療中の方の家族。
平塚保健福祉事務所 ☎32-0130

神奈川こども健康フォーラム事務局 ☎0120-446-870
うつ病家族教室
精神科医や支援者による講話をします。
7月19日、8月2日・16日の金曜日、全3回、午後2時～4時。平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)。うつ病と診断され治療中の方の家族。
平塚保健福祉事務所 ☎32-0130

トなどについて小児科医が講演します。
7月20日(土)午後2時～4時45分。グランドホテル神奈中平塚本館(八重咲町6-18)。60人(先着順)。
講演後、子どもの肥満・低身長の健康相談コーナーも開きます。15人(先着順)。
神奈川こども健康フォーラム事務局 ☎0120-446-870

湘南海岸公園の臨時駐車場を開設
湘南ひらつかビーチパーク(高浜台33-1)でのイベントや海水浴などに、湘南海岸公園(高浜台)の臨時駐車場を利用できます。1回700円。開設日以外は、平塚漁港駐

湘南海岸公園の臨時駐車場を開設
湘南ひらつかビーチパーク(高浜台33-1)でのイベントや海水浴などに、湘南海岸公園(高浜台)の臨時駐車場を利用できます。1回700円。開設日以外は、平塚漁港駐

高齢者の住まい探しをお手伝い
安心して入居できる賃貸住宅をお探しの高齢の方に、相談員がアドバイスします。
7月18日・9月19日・11月28日・平成26年2月20日の木

高齢者の住まい探しをお手伝い
安心して入居できる賃貸住宅をお探しの高齢の方に、相談員がアドバイスします。
7月18日・9月19日・11月28日・平成26年2月20日の木

必要事項・年齢(小学生は学年)を、往復はがきで、7月12日(金)までに、〒254-0073 西八幡1-3-2-2 生きがい事業団 ☎33-2335へ。

② パワーヨガ 8月30日～11

① すつきりエアロビクス 8月30日～11月22日の金曜日、全12回、午後6時20分～7時20分。60人。5000円。

スポーツ教室
市民の健康増進と、スポーツの推進を図るために、まちづくり財団はスポーツ教室を開いています。抽選。①②は総合体育館③はひらつかサンライフアリーナ。

湘南ひらつか花火大会を開催する8月23日(金)は、午後1時～9時に開きます。
みどり公園・水辺課 ☎21-9852

湘南ひらつか花火大会を開催する8月23日(金)は、午後1時～9時に開きます。
みどり公園・水辺課 ☎21-9852

高齢者の住まい探しをお手伝い
安心して入居できる賃貸住宅をお探しの高齢の方に、相談員がアドバイスします。
7月18日・9月19日・11月28日・平成26年2月20日の木

高齢者の住まい探しをお手伝い
安心して入居できる賃貸住宅をお探しの高齢の方に、相談員がアドバイスします。
7月18日・9月19日・11月28日・平成26年2月20日の木

高齢者健康・教養講座
「夏のアロマ活用法! 抗菌作用で清潔感アップ」がテーマです。夏をアロマで乗り切ろう。
7月26日(金)午後1時30分～3時。福祉会館。市内在住。
電話または直接、平日午前9時～午後5時に、福祉会館 ☎33-2333へ。

高齢者健康・教養講座
「夏のアロマ活用法! 抗菌作用で清潔感アップ」がテーマです。夏をアロマで乗り切ろう。
7月26日(金)午後1時30分～3時。福祉会館。市内在住。
電話または直接、平日午前9時～午後5時に、福祉会館 ☎33-2333へ。

② パワーヨガ 8月30日～11

① すつきりエアロビクス 8月30日～11月22日の金曜日、全12回、午後6時20分～7時20分。60人。5000円。

スポーツ教室
市民の健康増進と、スポーツの推進を図るために、まちづくり財団はスポーツ教室を開いています。抽選。①②は総合体育館③はひらつかサンライフアリーナ。

湘南ひらつか花火大会を開催する8月23日(金)は、午後1時～9時に開きます。
みどり公園・水辺課 ☎21-9852

湘南ひらつか花火大会を開催する8月23日(金)は、午後1時～9時に開きます。
みどり公園・水辺課 ☎21-9852

高齢者の住まい探しをお手伝い
安心して入居できる賃貸住宅をお探しの高齢の方に、相談員がアドバイスします。
7月18日・9月19日・11月28日・平成26年2月20日の木

高齢者の住まい探しをお手伝い
安心して入居できる賃貸住宅をお探しの高齢の方に、相談員がアドバイスします。
7月18日・9月19日・11月28日・平成26年2月20日の木

高齢者健康・教養講座
「夏のアロマ活用法! 抗菌作用で清潔感アップ」がテーマです。夏をアロマで乗り切ろう。
7月26日(金)午後1時30分～3時。福祉会館。市内在住。
電話または直接、平日午前9時～午後5時に、福祉会館 ☎33-2333へ。

高齢者健康・教養講座
「夏のアロマ活用法! 抗菌作用で清潔感アップ」がテーマです。夏をアロマで乗り切ろう。
7月26日(金)午後1時30分～3時。福祉会館。市内在住。
電話または直接、平日午前9時～午後5時に、福祉会館 ☎33-2333へ。

市民相談

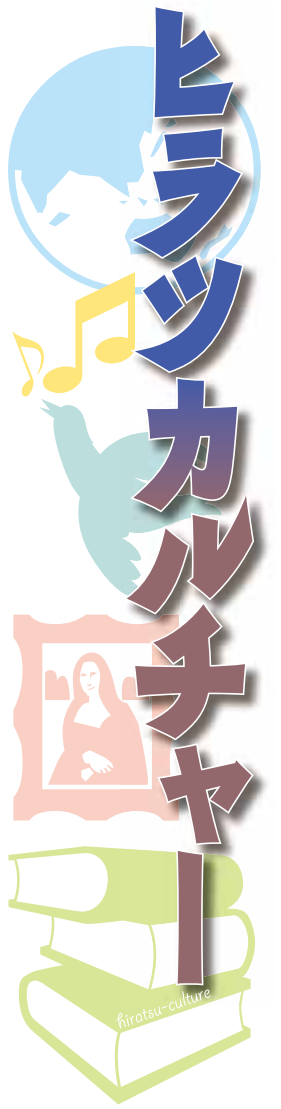
- 市民相談室
 - 市民情報・相談課 ☎21-8764
 - 一般市民 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
 - 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
 - 行政 8月5日(月)午後1時～4時
 - 多重債務(予約制) 7月9日(火)午後1時～4時
 - 税務(予約制) 7月5日(金)、8月2日(金)、午後1時～4時
 - 年金・社会保険・労災 7月9日(火)午後1時～4時
 - 登記・供託(予約制) 7月12日(金)午後1時～4時
 - 住宅(新・改築) 7月16日(火)午後1時～4時
 - 不動産(予約制) 7月19日(金)午後1時～4時
 - 分譲マンション管理 7

- 月22日(月)午後1時～4時
- 許認可各種届け出 8月6日(火)午後1時～4時
- 外国籍 スペイン語: 火曜日/ポルトガル語: 水曜日/午前9時～正午・午後1時～4時
- ビジネス相談
 - 産業振興課 ☎21-9758
 - 就労支援(予約制・先着5人・1人50分) 7月24日(水)午後1時～5時50分
- 消費生活センター
 - JAビルかながわ ☎21-7530
 - 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 保健福祉総合相談
 - 南附属庁舎1階 ☎21-8779
 - 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 障がいがある方の相談
 - 障がい福祉課 ☎21-8774
 - 手話案内 ☎35-5770

- 午後3時45分
- 精神保健福祉(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 女性のための相談
 - 人権・男女共同参画課 ☎21-9611(相談専用)
 - 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 人権相談
 - 人権・男女共同参画課 ☎23-1111内線2177
 - 来所 7月16日(火)午後1時～4時
- 福祉会館
 - 追分1-43 ☎33-2333
 - 法律(予約制) 7月9日(火)午後1時～4時。8月は休みます。
 - 生活支援 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
 - ボランティア 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

- 健康相談
 - 保健センター ☎55-2111
 - 来所(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
 - ヘルスアップ相談(来所・予約制) 7月24日(水)、8月2日(金)、午後1時～3時
 - 65歳からの健康相談
 - 高齢福祉課 ☎21-8778
 - 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
 - 子ども教育相談センター
 - 崇善小学校北側 ☎36-6013
 - 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
 - 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
 - 青少年相談室
 - 市民センター ☎34-7311
 - 青少年相談 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
 - ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830

- 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) my-soudan@. 返信に数日かかることがあります。
- 子どもの総合相談
 - 子ども家庭課 ☎21-9843
 - 子ども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
 - 母子相談 月～金曜日、午前9時～午後5時
 - 子育て支援センター
 - 豊田分庁舎 ☎34-9076
 - 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
 - 子どもの発達支援くれよん
 - 福祉事業センター ☎32-2738 FAX31-1114
 - 子どもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時



博物館

〒254 0041 浅間町12-41
☎33 5111 11 313949
8・16・22・29日

夏期特別展 平塚市文化財展 真田・北金目遺跡群

18年にわたって実施した発掘調査の資料を公開します。関連事業など詳細は7月第3金曜日号で特集します。

7月20日(土)～9月8日(日)。特別展示室。

平塚の地盤と活断層

地震の被害に深く関わる軟弱地盤や活断層について展示します。

7月30日(火)まで。寄贈品コーナー。

ろばたばなし

館内に復元された古民家「相模の家」のいろいろばたで昔話を語ります。

7月21日(日)午後1時20分

と3時。展示室1階相模の家。
プラネタリウム投影

200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料。

☆太陽と星の動き

小学生の団体向け学習投影で解説しているプログラムを、一般の方にも公開します。星の動きを分かりやすく解説するので、理科の学習に最適です。

7月14日(日)までの土・日曜日。午後2時、日曜日は午前11時。

☆すいせいゴエモンのはうけん
小天体の集まり・オールドの雲から太陽を目指し、彗星に成長するゴエモンの旅の物語です。

7月13日までの土曜日。午前11時。

☆宇宙を夢みて
宇宙を旅したい地球人の女の子が、宇宙飛行士を目指す

宇宙人と出会って、宇宙について学んでいく、ミュージカル風の物語です。

7月20日(土)～9月1日(日)の土・日曜日。午前11時と午後2時。

☆夏休みを楽しもう
①自然観察入門講座 貝化石を調べよう

大磯海岸で、貝化石を調べます。

7月25日(木)午前9時～午後4時。大磯町。小学校4年生以上の方30人(抽選)。

②体験学習 実体鏡を作ろう
ステレオカメラで撮影した2枚の写真を立体的に見る「実体鏡(ステレオスコープ)」を作り、写真を実体視します。

8月24日(土)午前9時30分～午後4時30分。科学教室。小学校4年生以上の方20人(抽選)。700円。

③体験学習 縄文人になろう
火起こしや弓矢の体験を通して縄文人の技に迫ります。

8月10日(土)午前10時～午後4時。野外・科学教室。小学校4年生～中学生20人(抽選)。

必要事項 ③は年齢もを、往復はがきで、①は7月15日(祝)②は29日(月)③は8月1日(木)までに博物館へ。

④天文連続講座
全2回。午後3時30分～5時。講堂。50人程度(当日先着順)。

・第1回 ブラックホール

キホンのキ 7月28日(日)。
・第2回 この夏、天の川銀河の中心で何が起きる!?
8月11日(日)。

⑤星を見る会
午後7時～8時30分。科学教室・屋上。雨天曇天中止。

・月と土星・春～夏の星を見よう
月や土星など、これから見頃を迎える星を観察します。

7月19日(金)。

・金星と土星・夏の星を見よう
望遠鏡で見やすくなってきた金星や、シーズンオフが近づいてきた土星などを観察します。

8月1日(木)。

美術館

〒254 0073 西八幡1-3-3
☎35 2111 11 352741
8・16・22・29日

日本の絵 三瀬夏之介展

2012年に「第5回日経日本画大賞展」で選考委員特

別賞を受賞した、注目の日本画家・三瀬夏之介。最近の作品を中心に、大学の卒業制作を含めた約30点の作品を展示します。

7月13日(土)～9月16日(祝)。一般200円、高校生・大学生100円。

市民アートギャラリー

7月17日(水)～21日(日)オクトアトリエ展、大磯写真連盟写真展。24日(水)～28日(日)筆友展。30日(火)～8月4日(日)湘南作家展。

はじめての美術 絵本原画の世界2013

月刊「こどものとも」の絵本を中心に、1950年代～2000年代のカラフルで楽しい絵本の原画を展示します。この展覧会の開催中は、開館時間を1時間延長して午後6時まで開館します。

7月27日(土)～9月8日(日)。一般800円、高校生・大学生500円。

展示します。9月1日(日)まで。中央・北・西・南図書館。

ブックスタート
絵本のプレゼントや、赤ちゃんへの絵本の読み聞かせなどをします。

市内在住の1歳未満のお子さんとその保護者。午前10時～11時30分。①7月10日(水)南図書館②13日(土)中央図書館③8月25日(日)中央図書館。

☎ 電話または図書館ウェブで中央図書館へ。

南図書館が臨時休館
消毒のため、7月15日(祝)は臨時休館します。

平和・戦争・核に関する本を

7月8日(月)～8月18日(日)の平和月間に合わせて、

7月8日(月)～8月18日(日)の平和月間に合わせて、

今、会いたい作品

※美術館 ☎35-2111

画面には富士山をはじめ、連なる山々やビル群、五重塔などがコロージュのように描かれています。ここに描かれているのは、日本画家・三瀬夏之介の出身地である奈良と、東京との間に見える風景です。

三瀬の育った奈良には、千年以上前の歴史的建造物を残しながら、近代的な建築も共存しています。考えてみれば、それは不思議な風景と言えます。

三瀬は、見慣れた風景の再発見から出発して、自身の記憶や、日々多くのメディアから入ってくる膨大な画像や映像にさらされている、現代日本の集合的な

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)

三瀬の育った奈良には、千年以上前の歴史的建造物を残しながら、近代的な建築も共存しています。考えてみれば、それは不思議な風景と言えます。

三瀬は、見慣れた風景の再発見から出発して、自身の記憶や、日々多くのメディアから入ってくる膨大な画像や映像にさらされている、現代日本の集合的な

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)

この作品は7月13日(土)～9月16日(祝)に開催する「日本の絵 三瀬夏之介展」で展示します。(文：市美術館学芸員 江口)



2005年 文化庁蔵 200センチ×200センチ